



↑特産品などを買い求める来場者

だんだん市場 10周年創業祭 特売などで活気

2月22日と23日の2日間、道の駅「黒之瀬戸だんだん市場」がオープン10周年を迎えた記念の大創業祭を同駅で開催しました。

期間中は海産物の特売や赤土ジャガイモの詰め放題、各団体の出店などがあり、地元住民や観光客などが詰め掛け、大いににぎわいました。

記念式典では、指定管理者である株式会社長島物産館の磯永秀生社長が、感謝を込めて川添町長に町内の景観美化に対して目録を贈呈しました。

そのほか、敷地内に設けられた特設ステージでは、芸能ショーが行われ、会場を盛り上げていました。

三県少年サッカー大会 サッカー交流で架橋推進

2月15日と16日の2日間、苓北町麟泉運動公園（熊本県天草郡苓北町）で三県少年サッカー大会がありました。

この大会は、鹿児島・長崎・熊本三県の少年サッカーチームによる交流イベントで、地域間の交流・連携で三県架橋の必要性をPRするために行われるものです。

本町からは浦底悠伸君（浦底）、平田綜時君（山寺）、平田綜偉君（山寺）、岩下宝治郎君（三船）の4人が出場。鹿児島県チームの一員として、活躍しました。



↑出場した本町の選手たち



↑感謝状を手にする下平さん（写真中央）

法務大臣感謝状を受賞 人権擁護委員として長年従事

人権擁護委員の下平隆康さん（矢堂）の法務大臣感謝状贈呈式が2月18日に役場で行われ、鹿児島地方務局川内支局の吉村和浩支局長から感謝状が伝達されました。

下平さんは、平成22年に人権擁護委員として委嘱されてから今回の退任までの9年3カ月間、特設人権相談や町内の小中学校における人権教室の開催、人権の花運動などを通して人権意識の向上に貢献されました。この長年の功績を認められ、今回の受賞となりました。